



【CBDCA+PAC+Nivo+Ipi療法について】

(カルボプラチン+パクリタキセル+オプジーボ+ヤーボイ)



ID:

様

1

コース目



お薬の名前と治療のスケジュール (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前		作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目	
オプジーボ注	免疫力を高める薬	30分																								
ヤーボイ注	免疫力を高める薬	30分		ヤーボイ注は6週間に1回です。															3週間後はヤーボイ注はありません。							
アロカリス注 パロノセトロン注 デキサート注 ポラミン注 ファモチジン注	アレルギー予防・ 吐き気止め	30分										この週は お休みです。								この週は お休みです。						
パクリタキセル注	抗がん剤	3時間																								
カルボプラチン注	抗がん剤	1時間																								



治療による副作用

注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
自覚症状	過敏症																						
	痒みや顔のほてり、じんましん、脈が速い、息苦しいなどの症状が出た場合はお知らせ下さい。																						
	食欲不振・吐き気																						
	食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																						
	筋肉痛・関節痛																						
	肩や背中、腰や腕などの筋肉が痛くなったり、関節が痛くなることがあります。																						
	口内炎																						
	口の中が荒れて痛みが出ることがあります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかりと行いましょう。																						
手足のしびれ																							
手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出ることがあります。																							
便秘																							
水分を多めに摂りましょう。続く場合はお薬で調節した方が良いので、お知らせ下さい。																							
爪症状																							
爪の変色、爪の周囲が赤くなったり痛いなどの症状がありましたらお知らせ下さい。																							
脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)																							
髪質が少し変わることもあります。治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																							
検査値	白血球減少																						
	感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																						
	赤血球減少(貧血)																						
	貧血の症状(動作時の息切れ、動悸)がでたりします。転倒に注意しましょう。																						
血小板減少																							
出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																							
肝機能低下																							
体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなるがあります。																							



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

香川大学医学部附属病院薬剤部

※パクリタキセルは点滴中にアルコールを含むため、**点滴当日の自動車運転はお避けください。**ご家族による送迎、公共交通機関をご利用ください。

オプジーボを使用されている方へ

オプジーボ使用中に気をつける症状

- オプジーボ投与に注意が必要な方
- 間質性肺炎と診断されたことがある方
 - 自己免疫疾患と診断されたことがある方
 - 臓器移植(造血幹細胞移植を含む)を受けたことがある方
 - 結核にかかっている方、または過去にかかったことがある方

オプジーボの点滴後に以下のような症状が起こることがあります。
症状がみられたら、医師へ相談してください。

いつもより疲れやすい(倦怠感)、体重の増減、行動の変化がある(性欲が減る、いらいらする、物忘れしやすいなど)、からだがだるい、頭痛、食欲不振
▶ 甲状腺、下垂体、副腎など内分泌機能異常の確証が必要です。

めまい、動悸、脈拍の異常、意識の低下
▶ 心臓障害の疑いがあります。

皮膚や白目が黄色くなる
▶ 肝障害の疑いがあります。

尿量が減る、血尿が出る、むくみが強い
▶ 腎障害の疑いがあります。

口渇、多飲、多尿
▶ 1型糖尿病の疑いがあります。

運動のまひ、感覚のまひ、手足のしびれ、手足の痛み
▶ 神経障害の疑いがあります。

息苦しい、足・腕に力が入らない、ものが二重に見える、筋肉痛
▶ 重症筋無力症、筋炎、筋肉の融解を起こすことがあります。

咳がつかず、痰が出る、寝汗をかく
▶ 結核に感染している疑いがあります。

嘔吐、体の痛み、精神状態の変化
▶ 脳炎の疑いがあります。

皮膚にあざがでやすい、口や鼻から血が出やすい、寒気がする、顔色が悪い
▶ 血液障害の可能性があります。

白斑、白髪(主にメラノーマの患者さん)
▶ 肌や髪に脱色が見られることがあります。

下肢の腫れ、むくみ、痛み、胸痛
▶ 静脈血栓塞栓症の疑いがあります。

痰のない乾いた咳が出る、息苦しい歩行時などに息が切れる
▶ 間質性肺炎の可能性があります。症状がみられたら、風邪と見えず、ご相談ください。

血便・黒い便が出る、腹痛を伴う下痢、吐き気や嘔吐
▶ 大腸炎、小腸炎の可能性があります。

皮膚がかゆい、発疹が出る水ぶくれが出る、ひどい口内炎
▶ 皮膚障害(重症を含む)の可能性があります。

肺、肝臓、腎臓、皮膚、消化管などに対する過剰免疫反応により発熱することがあります。

監修 和歌山県立医科大学 呼吸器内科・腫瘍内科 教授 山本 信之 先生

※玄関の内扉や冷蔵庫などの目につきやすい場所に貼ってください。

オプジーボを使用されている方へ

オプジーボ使用中に気をつける症状

- オプジーボ投与に注意が必要な方
- 間質性肺炎と診断されたことがある方
 - 自己免疫疾患と診断されたことがある方
 - 臓器移植(造血幹細胞移植を含む)を受けたことがある方
 - 結核にかかっている方、または過去にかかったことがある方

オプジーボの点滴後に以下のような症状が起こることがあります。
症状がみられたら、医師へ相談してください。

呼吸器

- 歩行時などに息が切れる
- 息苦しい
- 痰のない乾いた咳(空咳)が出る
- 咳が長引く、痰が出る

循環器

- 動悸
- 脈拍の異常

筋肉・神経系

- 足、腕に力が入らない
- 筋肉痛
- 運動のまひ
- 感覚のまひ
- 手足のしびれ
- 手足の痛み

消化器

- 便に血が混じる、便が黒い
- 吐き気や嘔吐
- 食欲不振
- 腹痛を伴う下痢

泌尿器

- 尿の量が減る
- 血尿が出る
- 尿の量が増える

皮膚

- 皮膚や白目が黄色くなる(黄疸)
- 白斑
- かゆみや発疹
- 水ぶくれが出る

その他

- いつもより疲れやすい(倦怠感)
- 精神状態の変化(ひどい口内炎)
- 体の痛み
- 下肢の腫れ、むくみ、痛み
- 行動の変化がある(性欲が減る、いらいらする、物忘れしやすい等)
- 胸痛
- 体重増加あるいは体重減少
- ものが二重に見える
- 見えにくい
- むくみが強い
- めまい
- のどが渇く
- 意識の低下
- 皮膚にあざがでやすい、口や鼻から血が出やすい
- 寒気がする
- 顔色が悪い
- 頭痛
- 水を多く飲む
- 寝汗をかく
- 体がだるい

肺、肝臓、腎臓、皮膚、消化管などに対する過剰免疫反応により発熱することがあります。

監修 和歌山県立医科大学 呼吸器内科・腫瘍内科 教授 山本 信之 先生

※玄関の内扉や冷蔵庫などの目につきやすい場所に貼ってください。



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

小野薬品HP

オプジーボ使用中に気をつける症状より参照

香川大学医学部附属病院薬剤部